

日バス協技第150号
令和元年6月6日

各都道府県バス協会会長 殿

公益社団法人日本バス協会
会 長 三澤 憲一
安全輸送委員長 長尾 真

車内事故防止キャンペーンの実施について

平素より、当協会の活動に格別なご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記について、本年度も昨年度に引き続き、下記により実施することとしましたので、ご協力方よろしくお願い致します。

なお、実施結果につきましては、ご多用中のところ誠に恐縮ですが、貴協会の一般乗合バス事業者からの報告を別紙9にて取りまとめのうえ、9月6日（金）までに日本バス協会技術安全部までご提出下さいますようよろしくお願い致します。

記

1. 実施期間

令和元年7月1日（月）から7月31日（水）（1か月間）

2. 主な実施事項

- (1) 一般乗合バス（高速バスを除く）・・・ゆとり乗降の啓発、ゆとり運転の励行、停留所発進時における安全基本動作の徹底
- (2) 貸切、高速、空港連絡バス等・・・乗客へのシートベルト着用案内の徹底

3. 実施事項

別添「実施要領」による。

担当：技術安全部（田中・横山）
電話：03-3216-4015

バス車内事故削減目標及び実施計画

令和元年7月1日

有限会社出雲観光タクシー

I. 車内事故削減目標

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標件数		0件	0件
事故件数	0件	7/1現在0件	

II. 車内事故削減計画（目標達成に向けた実施事項）

上記I. の目標達成のため、全社をあげて、次の事項を実施する。

車内事故防止キャンペーン・実施事項

主な実施事項	実施内容の例
1. 乗降時	
(1)歩道のバス停に正しく着ける	◎ 高齢者等が利用しやすいように、歩道に正着するよう努める。
(2)乗降を急がせない	◎ 高齢者等の乗車(降車)に際しては、「ごゆっくりで大丈夫です。」等と、運転者は声を掛けるよう心がける。 ◎ 運賃の支払いでまごついている時には、丁寧に教える。
(3)利用者が着席してから発車	◎ 運転者は、目視、ミラー等により、全ての利用者が完全に着席した事を確認してから、バスを発車させる。 ◎ 発車するときは、必ず「発車します。」とアナウンスをする。
(4)降車時の安全確認	◎ 降車時には、目視、ミラー等により、利用者が確実に降車してバスから離れたことを確認してから発車する。
2. 走行時	
(1)乗客への注意喚起	◎ 次の車内放送を、必要な場面で行う。 ① 「走行中の席の移動は危険ですから、しばらくお待ち下さい。」 ② 「バスが停留所について扉が開いてから席をお立ち下さい。」 ③ 「高齢者の方、障害者の方など、席を必要とする方がお乗りになりましたので、席の譲り合いをお願いします。」 ◎ 車内ミラーで高齢者等の動向にも注意を払う。
(2)滑らかな運転操作	◎ 急発進、急停止、急ハンドル等の「急」のつく運転は必要のない限り避け、なめらかな運転と、カーブの手前や停止の際はゆるやかな減速を心掛ける。 ◎ 適正な速度でのやわらかなシフトアップ・ダウンを心がける。
(3)事前情報の提供	◎ 踏切、工事区間等の段差通過前には、「この先、揺れますのでご注意ください。」と車内放送を行う。 ◎ 急勾配の坂の前では、「坂にさしかかりますのでお立ちの方はしっかり握り棒などにおつかまり下さい。」と車内放送を行う。
3. ダイヤ編成	
(1)ゆとりある運行ダイヤの計画	◎ 見直しを行い、必要があれば安全な速度で定時運行が可能な、ゆとりある乗降を可能とするようなダイヤを編成する。
(2)安全な遅延の回復	◎ 道路混雑による遅延回復は、起終点の待機時分を多めにとる などの見直しを行う。 ◎ 駆け込みの多い主要駅等では、多めの待機時間をとるようにするなどして無理な遅延回復をしないようにする。
4. 運転者教育	
(1)効果的な訓練の教育・実施	◎ 運転者を対象とした研修会を定期的に行う。 ◎ バス車内事故例を運転者が中心となって研究・学習する。
(2)高齢者等利用者との意見交換	◎ 高齢者等の利用者アンケートを行う。 ◎ 利用者代表を選んで研修会に参加してもらい、意見交換を行う。

(有) 出雲観光タクシー TEL0853-53-6010



**扉が開いてから
席をお立ち願います。**

バス停
公園前

走行中の
席の移動は
危険です。

車内事故防止に
ご協力を、
お願いします。

公益社団法人日本バス協会

平成30年7月10日

路線バス事業者
ご利用の皆様へ

(有)出雲観光タクシー
代表取締役 長谷川

悪天候による運行時の遅延について(お願い)

日頃より「路線バス事業者」をご利用いただき誠にありがとうございます。おかげさまで運行も2年目に入り大きなトラブルもなく日々運行を続けておりますが、改めて悪天候(台風・大雨・大雪等)の運行遅延についてお伝えしますので、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

遅延する場合は本社ご乗客の告知放送からお知らせしますが、告知放送をお聞きにならない方がつきましては、ご乗車される前に出雲観光タクシー (TEL0853-53-6010) までご連絡いただき、運行/遅延の理由をさせていただきますようお願いいたします。朝6:00~夜8:00まで対応いたします。

雨や風は視界が一瞬だけ薄れました。雨前末期の天候、鉄の白錆・アイス、その積雪時など「遅延」が発生された場合は運休する可能性もありますのでご理解とご協力をお願いします。

